

「平成28年度旧上瀬谷通信施設返還跡地利用調査業務委託契約」 契約結果

平成28年度旧上瀬谷通信施設返還跡地利用調査業務委託について公募型プロポーザル方式で受託者選定を実施した結果、次のとおり受託者を決定しました。

1 委託業務内容

平成28年度旧上瀬谷通信施設返還跡地利用調査業務委託

2 受託者（契約の相手方）

株式会社URリンケージ 神奈川営業所

3 評価結果

次表のとおり

	提案者	評価点数
1	株式会社URリンケージ神奈川営業所	404点
2	株式会社サポート	355点

4 評価委員会開催経過

委員会開催日時及び開催場所	平成28年4月21日（木） 13:30~14:15 市庁舎2階 政策局会議室
事務局	政策局基地対策課
主な発言内容	（1位の提案者の提案に対して） 旧上瀬谷通信施設の特徴を捉え、土地利用全体について網羅された提案内容である

5 評価基準

別紙のとおり

評価の視点

評価項目	評価の着目点		評価				
			A	B	C	D	E
予定技術者の経験及び業務実施能力	管理技術者	過去の同種又は類似業務の実績の内容	本業務に生かすことができる業務実績が十分ある		本業務に生かすことができる業務実績がある		本業務に生かせられると考えられる業務実績がない
	担当技術者	担当技術者が有する技術者資格	当該業務に関する部門の技術士又はRC CM資格を有する		AEに該当しない		本業務に生かせられる技術者資格を有しない
		過去の同種又は類似業務の実績の内容	本業務に活かせられると考えられる業務実績がある		本業務に活かせられるとは考えにくいですが、評価すべき業務実績がある		本業務に活かせられると考えられる業務実績がない
提案内容	本市全体及び調査対象地域の現状及び課題を把握しているか		的確に把握している	把握している	どちらともいえない	あまり把握していない	把握していない
	調査の主旨・目的の十分な理解に基づいた具体性のある提案であるか		十分な理解に基づいた具体性のある提案である	理解に基づいた提案である。	どちらともいえない	あまり理解に基づいた提案ではない	理解に基づいた提案ではない
	多面的な発想・視点を持った提案であるか		多面的な発想・視点を持った、優れた提案である	多面的な発想・視点を持った提案である	どちらともいえない	多面的な発想・視点がやや乏しい提案である。	多面的な発想・視点が乏しい提案である。
	取組意欲の感じられる提案であるか		強い意欲が求められる	意欲が求められる	どちらともいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない